



一般社団法人 埼玉県環境産業振興協会

協会だより

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 3-5-7 高砂建物ビル 3 F

FAX 048-822-6299

<http://www.saitama-kankyousangyousinkou.jp>



産業廃棄物適正処理講習会（県・協会共催）のお知らせ

令和元年度・産業廃棄物適正処理講習会を下記により開催いたします。

今回の講習会では、廃棄物を取り巻く最新動向や、排出事業者の排出抑制・再資源化の取組など通じて、廃棄物の適正処理について考えていきます。パンフレット・申込書同封。

○日 時 令和元年7月16日（火） 13時30分～16時30分

○場 所 埼玉会館大ホール

○演 題 「近年の不適正事例と廃棄物行政の最新動向」 環境省廃棄物規制課総括補佐 小岩真之氏
「持続発展可能な社会の構築を目指して」 ワタミ(株)SDGs推進本部長 百瀬則子氏

○参加申込 県HPからまたはFAX 参加費 無料

○問合せ 県産業廃棄物指導課 048-830-3136・協会事務局

■協会第7回定時総会・懇親会盛大に開催される

5月30日、ロイヤルパインズホテル浦和において、多くの会員の皆様の出席のもと、第7回定時総会が開催されました。ご来賓として、小池要子県環境部長、山井毅産業廃棄物指導課長をはじめとする方々にご臨席いただき、議事に先立つ表彰式では、県環境衛生功労者等及び当協会長表彰が行われました。

総会議事は、議長に選出された小柳明雄副会長の進行により、下記の議案を審議し、いずれも原案通り承認されました。新理事として半田順春(のぶはる)氏が選任され、総会後の理事会で専務理事に選定されました。

懇親会は、上田清司知事をはじめとするご来賓をお迎えし、200名を超える参加により盛大に開催され、会員の皆様が交流を深めました。

詳細は、会報「けやき83号」（8月）に掲載します。

協会第7回定時総会議案

- 第1号議案 平成30年度事業報告承認の件
- 第2号議案 平成30年度決算報告の件
- 第3号議案 入会金及び会費規程の一部改正に関する件
- 第4号議案 同改正案の字句の修正を会長に委任する件
- 第5号議案 役員を選任に関する件

（報告事項）

令和元年度事業計画・収支予算に関する件

平成30年度公益目的支出計画実施報告に関する件



廃 プ ラ 問 題 動 向

■ 連合会・産業資源循環議員連盟が環境省に緊急要望

4月24日、連合会・議員連盟（田中和徳会長）は、中国等の禁輸に伴い大都市を中心に逼迫する産廃プラ処理を踏まえ、原田環境大臣に対し次の事項の緊急要望を行ないました。

①廃プラ類の保管量の上限を火災防止を配慮しつつ緩和すること、②緊急避難として、民業とのバランスを考慮しつつ市町村焼却炉で受け入れること、③リサイクル施設・熱回収施設整備への支援、④排出事業者は必要な分別と適切な料金負担を行なうこと。

■ 環境省が「廃プラ類等の処理の円滑化等について」通知

これを受けて、5月20日、環境省では都道府県等に対し「廃プラ類等にかかる処理の円滑化等について」、通知を発出しました。概要は次のとおりです。

- ①広域的な処理の円滑化のため、事前協議などを廃止・緩和または手続の合理化、迅速化
- ②排出事業者に対する廃プラ処理逼迫の周知、分別及び適正な対価支払いの指導
- ③不適正処理事案の発生を強く懸念、不法投棄の監視等を一層強化すること
- ④使用済プラの輸出に係る環境大臣の確認義務の周知、指導
- ⑤雑品スクラップの禁輸に伴う国内処理の停滞等を懸念、有害使用済機器の保管等の指導徹底
- ⑥使用済プラの野積み、有価と称する物についての廃棄物該当性の適切な判断と指導
- ⑦プラスチックの高度リサイクル設備への国補助充実の処理業者への周知
- ⑧緊急避難措置として、市町村ごみ焼却施設等での合わせ産廃処理を積極的に検討すること
- ⑨廃プラ類処理施設等で火災複数発生、適正処理に加えて消防関係機関と連携して対応

県が「廃プラ類等の適正処理について」通知（会員には文書通知済）

国の通知を受けて、5月27日、県産業廃棄物指導課では次の通知を発出しています。

処理業者宛 ①県内廃プラ類処理施設で火災が複数発生、処理量の増加の可能性あることから、処理基準遵守、分別、消防法に基づく火災予防を徹底し、特にリチウム電池等を含む廃棄物等の分別、除去に留意、②施設導入等の際には環境省補助制度を活用

排出事業者宛 ①委託基準遵守、管理票による処理管理、分別、適正対価の支払い等排出事業者責任の徹底、②保管基準の遵守、分別、消防法に基づく火災予防の徹底、特にリチウム電池等を含む廃棄物等の分別、除去に留意

また、県資源循環推進課からは、市町村に廃プラの合わせ産廃処理の検討を通知しています。

環境省が中国等の禁輸に係る廃プラ問題の調査結果 第2報(30年度下期)を公表 5/20

- ・自治体では、32%(前回25%)が管内における廃プラの保管量増加を確認。保管基準違反15件(5件)、うち2件に改善命令発出。東北、関東、中部で増加傾向顕著(50-43%)。
- ・立入検査等の対策を実施または検討している自治体は東北、関東50%、九州、中部47%。
- ・中間処理業者では52%(56%)で処理量が増加、46%(35%)で保管量が増加、受入制限・検討中回答68件(60件)。能力に対する稼働状況16%で10割、46%で8割以上10割未満。
- ・処理料金は、収集運搬の34%(23%)、中間処理で53%(44%)最終処分23%(3%)が値上げ。要因は、焼却、最終処分費用、処理後物逆有償、人件費の増加の順。
- ・排出事業者への処理料金の反映・概ね反映は、中間処理、最終処分ともに57%。

【回答122自治体、187優良認定事業者】

<http://www.env.go.jp/press/106817.html>

～令和元年度・協会労働安全衛生大会を開催します～

下記により、労働安全衛生大会を開催します。労働災害の撲滅に向けて、多くの皆様の参加をお待ちしております。会員企業には別途文書でご案内します。

- ・日時 令和元年9月24日（火） 午後1時30分～4時15分
- ・場所 埼玉県県民健康センターさいたま大会議室A・B
- ・講演 「産廃処理業における安全衛生の向上に向けて」 二階堂久（労働安全コンサルタント）
「産廃処理業における労働災害の発生状況と安全衛生」 茂野和信氏（埼玉労働局）
- ・事例発表・表彰 会員企業による事例発表、安全標語優秀作の表彰

令和元年度第1回・第2回理事会の概要について

第1回理事会 平成31年4月18日（木）さいたま共済会館 出席理事・監事 22名

【審議事項】

- (1) 平成30年度事業報告及び決算報告等について (2) 第7回定時総会について
(3) 平成31年度事業委員会事業実施方針について (4) 正会員の入会申込について

【報告事項】

- (1) 産業廃棄物関係環境衛生功労者等表彰について (2) 県の人事異動・関係事業について
(3) 「産業廃棄物処理検定」の業務委託について (4) 許可期限満了の通知について ほか

第2回理事会 令和元年5月9日（木）さいたま共済会館 出席理事・監事 20名

【審議事項】

- (1) 第7回定時総会議案書（案）について (2) 総会の運営について

【報告事項】

- (1) 令和元年度協会事業について (2) 労働安全衛生対策について
(3) 第62回関東地域協議会について ほか

■令和元年度許可講習会開催日程（7月以降・さいたま共済会館）

- ・講習修了証の有効期限は、新規講習会5年、更新講習会2年です。
- ・新規講習会は普通産廃・特管産廃別、更新講習会は共通です。
- ・許可更新の場合は、許可期限の6か月くらい前に受講することをお勧めします。

※会員の皆様には、処理業許可期限満了の個別通知を行なっています（10月更新分～）

新規／収集運搬課程（2日間）

令和元年10月10日（木）～11日（金） 12月4日（水）～ 5日（木）
令和2年 3月10日（火）～11日（水）

新規／収集運搬・処分課程（3日間）

2019年 7月30日（火）～8月2日（金） ※処分受講者は収集運搬も同時受講できます
※定員残りわずか

更新/収集運搬課程（1日間）

令和元年9月6日（金） 12月6日（金） 令和2年1月24日（金） 3月13日（金）

更新/収集運搬・処分課程（2日間）

令和元年9月4日（水）～5日（木）

特別管理産業廃棄物管理責任者（1日間）

令和元年7月10日（水） 10月9日（水） 令和2年1月23日（木） 3月12日（木）

会報「けやき」に「暑中見舞い広告」を掲載しませんか

会報「けやき」83号（8月発行）に暑中見舞い広告欄を設けます。掲載賛助金は1枠4千円です。会員の皆様のご協力をお願いいたします。掲載申込のご案内を同封いたします。

従来からの会報「けやき」の企業広告掲載（1／2頁2万円、1頁4万円）についてもご検討いただければ幸いです。詳細は事務局 048-822-3131 までお問合せください。

■第4回「環境産業合同入社式」（県・協会共催）が開催されました

6月6日、さいたま共済会館において、令和元年度環境産業合同入社式が開催され、会員会社の新規採用社員(50名)など80名が参加しました。講演は、弁護士の芝田麻里氏に「廃棄物処理業の魅力重要性と将来性」と題して講演頂きました。

入社式終了後、協会青年部会・女性部会主催の名刺交換会が開催され、県の若手職員も交えて、にぎやかな交流のうちに終了しました。



新規入会会員紹介（4月以降・敬称略）

【正会員】

有限会社 長澤建材

代表 長澤 正

〒331-0057 さいたま市西区中野林 209-2

TEL 048-624-4718 FAX 048-622-5303

収集運搬（保積を除く）埼 039213

種類 汚泥、廃プラ、紙くず等 8種類

マスザワ産業有限会社

代表 増沢 信雄

〒341-0004 三郷市上彦名 578

TEL 048-950-1886 FAX 048-950-1887

収集運搬（保積を除く）埼 044989

種類 燃え殻、汚泥(脱水建設)等 12種類

株式会社ケンコー

代表 坂本孝之

〒368-0005 秩父市大野原 1960-2

TEL 0494-24-7583 FAX 0494-24-6178

収集運搬（保積を除く）埼 142582

種類 廃プラ、紙くず、木くず等 8種類

主な協会行事と予定（6月～7月）

6月 3日 労働安全体制整備事業委員会

6月 6日 第4回環境産業合同入社式

6月 13日 連合会第9回定時総会

6月 18日 女性部会研修会

6月 20日 第1回常任理事会

6月 21日 青年部会総会

7月 3日 収集運搬業活性化事業委員会

7月 16日 産業廃棄物適正処理講習会

7月 18日 第3回理事会

7月 22日 普及指導事業委員会

7月 23日 女性部・青年部合同研修会

（「電子契約」について）

7月1日～7日は全国労働安全週間
各事業所で様々な取組を展開しましょう

安全衛生標語・ヒヤリハット事例募集中
協会HPまたはFAXで

平成30年度標語最優秀賞
思ってた、たぶん、だろうが 大惨事

後記

協会だより第8号お役に立ったでしょうか。本紙(4, 6, 10, 12月)では、様々な情報のタイムリーな概要を、会報(2, 8月)ではより詳しいものをお送りしております。このほか、個別通知、HP※もあります。講習会、研修会とともにご活用ください。

※協会HP会員専用サイトPW : skss